

各 位

令和5年5月8日

米子市総務部契約検査課

入 札 説 明 書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工 事 名		祇園ポンプ場ほか計装設備改築工事		
	工 事 場 所		米子市祇園町二丁目247番地2 祇園ポンプ場ほか	工期	契 約 日 から 令和6年3月15日まで
契 約 条 項 を 示 す 場 所		米子市総務部契約検査課			
担 当 課		施設課			
入札保証金に関する事項		入札保証金		免除	
現 場 説 明 会		なし			
開 札 の 日 時 及 び 場 所		日時	令和5年5月23日 午前10時15分		開札
		場所	本庁舎202会議室		
契 約 保 証 に 関 する 事 項		請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。))の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結			
前 払 金		有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
部 分 払		有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注 意 事 項		1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 6. 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。 7. 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3(ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。))以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。 8. 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする 9. 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 10. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。 11. 入札回数は、1回とする。			
そ の 他 の 注 意 事 項		1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。 4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 5. 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。))は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。))が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。			
施工に関する注 意 事 項		1. 工事設計図書 別紙のとおり 2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格					
最低制限価格 (直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の8/10＋一般管理費の5.5/10)×1.1					

工 事 設 計 書

令和 5 年度 下水道事業会計	下水道部 施設課	部長	課長	担当 課長 補佐	合議	審査	設計
	下水道部 下水道企画課		課長	担当 課長 補佐	合議		

工 事 件 名	祇園ポンプ場ほか計装設備改築工事	工期	契約日～令和6年3月15日
施 工 場 所	米子市祇園町二丁目247番地2 祇園ポンプ場ほか		

設 計 金 額 ￥ 円也

費 目	円	(内訳)	年度	年度	備 考
本工事費					
計					

説 明	内 容
本工事は祇園ポンプ場、大谷ポンプ場及び新加茂	1. 計装設備工事 1 式
ポンプ場において、計装設備を改築するものである。	

工事費総括					
費 目	工 種	種 別	細 別	金 額 (円)	摘 要
本工事費					
	電気設備工事				
		機器費			
		直接工事費			
		間接工事費			
		設計技術費			
		一般管理費等			
	計 工事価格				
消費税相当額					
本工事費計					

工 事 費 内 訳 書							
種 別	細 別	形状寸法	数 量	単位	単価(円)	金 額 (円)	摘 要
本工事							
電気設備工事							
[機 器 費]							
	祇園ポンプ場 汚水揚水量計	パーマボーラス フリューム	1	台			
	大谷ポンプ場 汚水送水量計	電磁流量計	1	〃			
	大谷ポンプ場 ポンプ井水位計	投込式水位計	1	〃			
	新加茂ポンプ場 汚水送水量計	電磁流量計	1	〃			
	新加茂ポンプ場 ポンプ井水位計	投込式水位計	1	〃			
合 計 (機 器 費)							
[直 接 工 事 費]							
	輸送費		1	式			
	計						(輸送費)
	直接材料費		1	式			第1号 明細書

工 事 費 内 訳 書

種 別	細 別	形状寸法	数 量	単位	単価(円)	金 額 (円)	摘 要
	補助材料費(率)						
	計						(材料費)
	一般労務費		1	式			第2号 明細書
	技術労務費		1	〃			第3号 明細書
	計						(労務費)
	複合工費		1	式			第4号 明細書
	計						(複合工費)
	機械経費(率)		1	式			
	計						(直接経費)
	仮設費(率)		1	式			
	計						(仮設費)
合 計 (直 接 工 事 費)							
[間 接 工 事 費]							

工 事 費 内 訳 書

種 別	細 別	形状寸法	数 量	単位	単価(円)	金 額 (円)	摘 要
	共通仮設費(率)		1	式			
	準備費	発生材処分費	1	〃			第5号 明細書
	計						(共通仮設費)
	現場管理費		1	式			
	計						(現場管理費)
	据付間接費	(技術者)	1	式			
	据付間接費	(機器)	1	〃			
	計						(据付間接費)
合 計 (間 接 工 事 費)							
	据付工事原価						
[設 計 技 術 費]							
	設計技術費		1	式			
	計						(設計技術費)

工 事 費 内 訳 書

種 別	細 別	形状寸法	数 量	単位	単価(円)	金 額 (円)	摘 要
計 (工事原価)							
[一般管理費等]							
	一般管理費等		1	式			
	計						(一般管理費等)
合 計 (工事価格)							
[消費税等相当額]			1	式			
本 工 事 費 計							

第 1 号 明 細 書						
直接材料費						
種 別	形 状 寸 法	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
電線管	HIVE 22mm	17.8	m			
同上付属品		1	式			
計						

第 2 号 明 細 書						
一般労務費						
種 別	形 状 寸 法	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
電工			人			
電工	(撤去)		〃			
計						

第 3 号 明 細 書						
技術労務費						
種 別	形 状 寸 法	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
技術者	(据付)		人			
技術者	(単体調整)		〃			
技術者	(組合せ試験)		〃			
計						

第 4 号 明 細 書						
複合工費						
種 別	形 状 寸 法	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
掘削	人力掘削 深さ 1m未満	2.04	m ³			
埋戻し	人力	2.04	〃			
斜壁設置	1号MH H=600	1	か所			
MH蓋及び 調整リング設置	下水道用鋳鉄製MH蓋T-14 調整リングφ600 H=100×2	1	〃			
コンクリート削孔	75mm	1	孔			
斜壁撤去	1号MH H=600	1	か所			
MH蓋及び 調整リング撤去	下水道用鋳鉄製MH蓋T-14 調整リングφ600 H=100×2	1	〃			
計						

第 5 号 明 細 書						
準備費						
種 別	形 状 寸 法	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
(発生材処分費)						
スクラップ費	鉄くず ヘビー H2	0.49	t			
〃	2号銅線	2.84	kg			
ケーブル処理費	ナゲット処理	12.9	〃			
金属くず等運搬	～5km	1	回			
コンクリート殻運搬		0.21	m ³			
コンクリート殻処分 (再生資源)		0.54	t			